

平成19年11月27日(火)

(第3種郵便物認可)

聞

丸栄製作所

組み立てクレーン倍増

大型建機部品生産2倍に

建設機械先端機器メーカーの丸栄製作所(射水市鷺塚・小杉、今牧繁社長)は、大型建機のアームとブーム、バケットを製造している第二工場で、溶接や組み立て作業を行う専用クレーンを六基増設し、現況の二倍に増やす。工場レイアウトの見直しも進め、生産能力を倍増させる。

アームとブームは、ピ腕を上下させる。同社は、ルなどの解体用建機向け 高層建築の解体用としての需要が旺盛だ。コンク リートの圧碎機や鉄筋力 リットなどを動かす腕の部分を前後させ、ブームは腕を前後させ、ブームは

ル部分。世界的な原材料の需要の拡大を背景に、資 源採掘用の大型、超大型 建機向けの需要が伸びて いる。

バケットは、土砂など 建機メーカーからの受 注が、今後も拡大を続け



大型建機部品を専用クレーンでつり上げて溶接している工場。受注増をにらみ、生産能力を倍増させる

超大型の部品製造に特化することにした。機械加工やプレス、塗装工程を第三工場に移し、第二工場に二・三ノの部品をつり上げる専用クレーン

中型、大型のアームとブームは現在、合わせて月産二十五本体制、超大型のバケットは月産五台体制だが、アームとブームは月産五十本、バケットは月産十台にそれぞれ引き上げる。

を六基増設する工事に着手。来春までに整備する。十月には十一・十五ノの大型クレーンも一基増設して三基にしており、連携させて作業効率を高める。